

平成30年6月1日【第114号】

ふじさき 社協だより



〒038-1214
藤崎町大字常盤字富田70-1
(常盤老人福祉センター内)
☎65-2056 FAX69-5262
✉e-mail: info@fujisakishakyo.or.jp



ご招待「ありがとうございます」

常盤小学校 3年生の皆さん



常盤小学校は、福祉協力校の指定を受け、運動会への招待の他、赤い羽根共同募金運動などにもご協力いただいております。
※上記事業は、一部社協一般会費で行っております。

今年も常盤小学校3年生の皆さん、常盤地区の一人暮らしの高齢者の方々に、常盤小学校大運動会への招待状が届き、九名の方が参加いたしました。

運動会当日は、天候に恵まれ、徒競走や綱引き、リレーなど、応援合戦などの種目を挙げて、応援合戦などに大きな声援や拍手を送り、感動して涙を流す方もいらっしゃいました。また、招待してくださった3年生の皆さんとお年寄りの方が一緒に競技するがたまたまじやんけんぼん」という種目があり、元気な子供たちとふれあい、楽しい時間を過ごしました。

参加した方は、毎年運動会を楽しみにしている。今年も子どもたちからたくさんの元気をもらって、来年も見に来たい。」と話していました。

◆ いきいきふれあいサロン開催日程 ～ 地域の憩いの場としてご利用下さい ～

いきいきふれあいサロンは、町内の65才以上の方を対象に、地域の方々が気軽に集い、ふれあい活動を通して生きがいづくりや仲間づくりの輪を広げることを目的で行っています。

■いきいきふれあいサロンで何をしますの？

- ★参加者の血圧チェックや簡単な体操やゲーム
- ★ボランティアの方が調理してくれた汁物で昼食
- ★おにぎりを持ってご参加下さい。



【開催時間】午前10時より【参加費】100円(食材費として)

月日	地区	場所	月日	地区	場所
6/7(木)	水木	水木ふるさとセンター	7/5(木)	みつや	老人憩の家
6/13(水)	中野目	中野目長寿館	7/11(水)	藤越	藤越研修センター
6/14(木)	木挽町・横町	ふれあいずむ館	7/19(木)	福島	福島公民館
6/21(木)	東町・水沼	藤崎老人福祉センター	7/25(水)	福館	福館公民館
6/27(水)	下町	下町集会所	7/26(木)	伝馬	伝馬集会所

※この事業は、一部社協一般会費で行っております。

◆ 心配ごと相談所の開設『財産・相続・土地・金銭・身体』に関する相談所

日常生活や病気、多重債務などの経済的な問題にも、社協相談員・保健師・司法書士が対応します。

◇社協心配ごと相談所◇ 時間：午前9時から正午まで

月日	曜日	相談種別	相談員	場所
6月6日	水曜日	こころの健康相談 一般相談	司法書士、保健師、社協相談員 社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
6月13日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
6月20日	水曜日	一般相談 こころの健康相談	社協相談員 司法書士、保健師、社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
6月27日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
7月4日	水曜日	こころの健康相談 一般相談	司法書士、保健師、社協相談員 社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
7月11日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
7月18日	水曜日	一般相談 こころの健康相談	社協相談員 司法書士、保健師、社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
7月25日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター

◇広域法律相談所◇ 時間：午前10時～12時30分 ※事前の予約が必要

月日	曜日	相談種別	相談員	場所
6月22日	金曜日	法律相談	弁護士	平川市 碓ヶ関地域福祉センター
7月27日	金曜日	法律相談	弁護士	田舎館村 田舎館村デイサービスセンター



※この事業は、一部社協一般会費で行っております。

◆ 社協会費納入にご協力をお願いします

～ 誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指して ～

社会福祉協議会は、高齢者や障がいのある方などに対する福祉事業、青少年に対するボランティア活動の推進などを行っています。

各事業を進めるにあたっての経費は、補助金・委託金などの他に、町民の皆様からいただく会費で運営しております。近々、町内会並びに各地区老人クラブの方が会員加入に伺いますので趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◎年会費 1世帯 1,000円 ※「社協会費」は下記の事業(抜粋)の一部として使われています。



【いきいきふれあいサロン】

地域の高齢者やボランティアの方の集いの場として楽しい時間を過ごしています。



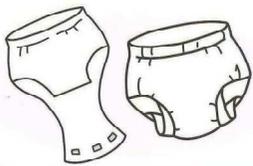
【一人暮らし高齢者昼食会】

毎月1回、一人暮らし高齢者の方を招待し、参加者同士の交流を目的に行っています。



【福祉安心電話サービス事業】

一人暮らし高齢者等に緊急通報装置を設置し、緊急時に対応できる体制を整えます。



【紙おむつ支給事業】

在宅で紙おむつを使用している高齢者などに対し、状態に応じた紙おむつを支給しています。



【子育て支援事業】

児童の見守り・送迎等を行うことで、子育て世代の支援活動を行っています。



【ボランティア活動事業】

町内の小中学校を福祉協力校に指定し、地域を巻き込んだ福祉活動を支援します。

◆ 「95万人目記念品贈呈式」 ～ 西豊田温泉 ～

～ おめでとうございます ～

3月22日、西豊田温泉95万人目の入浴者となったのは、藤崎町伝馬の児玉智子さんです。

児玉さんは、西豊田温泉ができた当初より「泡風呂もあり、温度もちょうど良く、自分の身体に合っています。」と今でもほとんど毎日のように利用されているそうです。

4月5日、藤崎老人福祉センターにて贈呈式が行われました。児玉さんには社協会長より記念品として温泉入浴券、ときわ養鶏の赤い玉子とりんごソース・マヨネーズが贈呈されました。



◆ 家族だから分かる「認知症」早期発見

2025年には65才以上の5人に1人が認知症になるといわれています。早めの対処で進行を緩やかにすることが可能だといわれています。大切なのは「早期発見」です。



○早期発見・早期受診が治療のカギ! “おかしい”と感じた瞬間を見逃さない

◇早期発見のポイント

日常会話の中で「気になるニュースを聞いてみてください。病気でない人なら、「北朝鮮問題が気になる」など、99%の人が、具体的な答えを返しますが、アルツハイマー型認知症の場合、返答率はわずか2%程度で「気になるニュースなんかない」など、取り繕った答えを返すのが特徴だそうです。



◇治療法の進化

認知症の治療は、投薬が主流となります。特に、アルツハイマー型認知症の場合、症状に合わせて薬を選びます。

薬さえ決まれば、通院も1ヶ月に1回程度で、難しい治療の必要はなく、投薬で日常生活の支障を減らすことが出来ます。



◇受診のポイント

「認知症」という言葉を本人に投げかけるのは絶対にダメ!不安にかられて病院に行かなくなったり、大丈夫と見せかける嘘をつくようになるそうです。「健康診断に行こうか」など、認知症という言葉を使わずに誘導しましょう。



◆ 花柳栄意双鶴の皆様ありがとうございます

3月25日に藤崎町文化センターで花柳栄意双鶴による舞踊公演が行われ、約60名の方々から日本舞踊、新舞踊、歌、三味線などを披露し、公演収益の一部(50,000円)を社協へ寄付して下さいました。

4月2日に贈呈式が行われ、代表の一條千鶴子様(若柳)より「地元、藤崎町の福祉の為に役立ててください。」と社協会長へ目録が手渡されました。

目録を受け取った神社協会長は、「公演を行うたびに寄付をいただき心強く思っています。藤崎町の福祉のために使わせていただきます。」と述べました。



◆ 社協斎壇事業のご紹介

社協では、新生活合理化運動を推進し斎壇事業を行っております。近年、「葬儀にお手伝いを頼めない。」「費用が多くなる。」など葬儀を行うことが容易ではないという声が多く聞かれるようになりました。

そこで今回はご家族や近親者で行う家族葬(自宅葬)についてご紹介します。

★このような方にお勧め!

- ・なるべく費用を抑えたい
- ・ごく親しい方で見送りたい
- ・手伝いの人を頼めない
- ・少人数で葬儀を行いたい など

ご自宅の一室に斎壇を飾ります

(幅約2帖、奥行約1.5帖)



★斎壇事業については、いつでもお気軽にご相談下さい。

【藤崎町社会福祉協議会ホームページ(ご案内)】
藤崎町社協ではホームページ・社協だよりで福祉情報を発信しております。



★ホームページアドレス <http://www.fujisakishakyo.or.jp/>

【自宅用斎壇】



○自宅用斎壇と葬具一式
約17万円～20万円

※宗派・使用物品などにより金額が変わります。
※供物料・飲み物代、法要後のお膳、お菓子代などは別途です。